

令和 6 年 度 評 価 シ ー ト

1	施設の名称	那須スイミングドーム・余笹川ふれあい公園
2	指定管理者 名 称	環境整備株式会社 代表取締役 上田哲也
	住 所	栃木県宇都宮市岩曾町 1333
3	指 定期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 11 年 3 月 31 日（5 年間）
4	施設所管課	那須町教育委員会 生涯学習課
5	履行状況（町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等）	協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理等の委託事業全般において、事業計画どおりに履行されていた。
6	利用状況、運営状況	○利用状況 令和 6 年度的那須スイミングドーム利用者は、41,517 人で前年比 1,217 人の減であった。町内外の内訳は、町内者が 57.1%、町外者が 42.9%であり、年齢層の内訳は、大人(18 歳以上)62.2%、高校生 0.6%、小・中学生 29.1%、幼児 8.1%であった。 利用者の減少については、年間を通してコロナ禍前と同様に通常営業を行えていたが、例年利用者の多い盆期間に台風が接近したことやトイレ工事に伴う臨時休館(10 日間)等が主な要因であった。なお、コロナ禍前の利用者数(平成 30 年度：45,339 人)からは、約 4 千人少ない状況であった。 また、余笹川ふれあい公園の団体等利用者は、グラウンドゴルフの利用者が 11,382 人で前年比 1,461 人の減、その他の団体利用者が 3,175 人で前年比 257 人の減となった。 利用者の減少については、那須スイミングドームと同様に台風など荒天の影響が主な要因であった。 ○運営状況 ・管理運営期間：令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日 ・営業日数：299 日 ・職員管理体制：総括管理責任者 1 人 - 運営責任者 1 人 - スイミングドーム 責任者 1 人 - スイミングドーム 副責任者 1 人 - スイミングドーム アシスタント 1 人 - プール監視員 13 人 - 送迎運転手 2 人 - 受付 3 人 - 清掃 2 人 ・事故や災害等の対策・対応、個人情報管理 緊急時は、「指定管理者施設対策本部」（本部長：環境整備株式会社栃木支店長）を設置し、防犯・防災マニュアルに基づき会社全体で対応することとしており、不測の事態が生じたときは、利用者の人命を最優先とする対応の周知徹底を行っていた。 なお、緊急時の迅速な対応のため、緊急対応組織図を職員へ周知するとともに、救助訓練、消防総合訓練等を実施していた。 また、個人情報の管理については、会社規則を制定するとともに関係法令を遵守し、取扱いにあたっては、安全な場所に保管するなど対策を講じていた。

7 町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価

○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事

○利用者の満足度(アンケートなど)について ※できれば割合や数値も表記する事

【アンケート】令和7年2月12日、13日実施（開業日イベント時）

那須スイミングドーム利用者 150名

余笹川ふれあい公園利用者 2名

- ①スタッフ対応について「良い85%、普通15%」となっており、利用者の満足度は高い。
- ②施設及び設備面について「良い67%、どちらとも言えない21%、悪い2%、改善が必要10%」となっており、利用者の満足度は比較的高いが、改善等についての意見があった。
内容としては、トイレ洋式化やシャワー室、ロッカー室の改善要望であった。
(例年要望あり) ※トイレ洋式化については、令和6年度に改修済
- ③清掃状況について「良い87%、どちらとも言えない12%、改善が必要1%」となっており、利用者の満足度は高く、良好な環境を保持していた。
- ④利用料金について「安い43%、どちらとも言えない47%、高い7%」となっており、概ね適正料金であると考えられるが、値下げや町民料金設定の要望があった。
- ⑤半年券について「現状で良い73%、変更してほしい7%」となっており、概ね適正料金であると考えられるが、値下げやシニア料金・1年券の設定などの要望があった。

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価

○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事

令和6年度収支については、収入総額83,237千円(うち委託料50,600千円、売上金27,980千円)の前年比715千円の減に対し、支出総額86,736千円(うち光熱水費29,040千円、人件費27,345千円)の前年比207千円の増であり、3,499千円の赤字となった。赤字の要因としては、燃料使用量に取り組んだものの、近年の原油価格高騰に伴う光熱費負担や人件費高騰による増加が主な要因となった。

なお、前年に引き続き、光熱費の支出が事業予算を大幅に超過したため、基本協定書に基づくリスク分担協議を行い、町3,257千円、事業者1,067千円をそれぞれ負担することとなった。今後も原油価格高騰に伴う光熱費の負担増が見込まれることから、住民サービスを維持しつつ、光熱費抑制に向けた対応を検討する必要がある。

○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況

※当年度で掛かった費用がある場合、記す事

令和6年中の施設保守点検作業等は、以下に示す業務が適正に行われていた。

【那須スイミングドーム】

清掃管理（ごみ処理、定期清掃）

自動制御機器保守点検

冷温水機冷却塔保守点検

電気設備特別点検

温水ヒーター保守点検

自家用電気工作物保安全管理

循環ろ過設備定期点検

水質検査（水道水、プール水、ジャグジー）

自動券売機保守点検

自動ドア保守点検

消防設備保守点検

スライダー点検

滅菌機保守点検

館内害虫駆除消毒
ろ過系統配管高圧水洗浄
プール水槽薬品洗浄
貯水槽清掃点検
空気環境測定検査
空調機器清掃点検
小規模水道事業に関する水質検査
地下タンク漏洩検査
腸内細菌検査
貯湯槽清掃
ばい煙測定
ジャグジー清掃消毒
ジャグジーヘアキャッチャー清掃

【余笹川ふれあい公園】

緑地管理
合併浄化槽保守点検及び清掃
遊具点検
清掃管理

○令和 6 年度中の修繕(30 万円未満)は、以下の修繕が実施された。(総額 1,489,879 円)

【那須スイミングドーム】

ボイラー 2 号機対流ポンプ水漏れ修繕
スライダー滑走面補修
合併浄化槽流量調整ポンプ交換工事
シャワーハンドル・スピンドル交換
男子シャワールーム扉取手交換工事
男子更衣室誘導灯修繕
ポンプ小屋塩素注入部修繕
機械室内配管修繕

【余笹川ふれあい公園】

駐車場白線塗装
調整池調整部材設置
ベンチ塗装
四阿路面洗浄

(参考：町が修繕及び購入したもの)

【那須スイミングドーム】

券売機新札対応工事
トイレ改修（洋式化）工事

9 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）

町と指定管理者は、毎月定例会を実施し、事業報告及び改修・修繕必要箇所の確認、利用者からの要望等の情報交換を行っており、速やかな対応に努めている。

施設面においては、平成 8 年開設以来 28 年が経過していることから老朽化が進み、特に機械設備の全体的な更新・修繕等の必要性が生じており、段階的な更新・修繕を実施している。今後も点検・確認作業等を適宜実施し、不具合等の早期発見、早急な修繕等の対応に努めるとともに、引き続き施設利用者の安全を最優先とした管理運営の徹底を図っていただきたい。

また、余笹川ふれあい公園整備として、令和5年度に遊具を設置し、令和7年度においても複合遊具を設置予定であり、公園設備の充実が図られるため、那須スイミングドーム及び余笹川ふれあい公園の情報発信を積極的に行い、更なる利用者拡大への取り組みを推進していただきたい。

10 評価ランク : B

A : 非常に良好な施設の運営状況であった D : やや課題のある施設の運営状況であった

B : 良好な施設の運営状況であった E : 課題のある施設の運営状況であった

C : 普通の施設の運営状況であった

令和6年度評価シート

1	施設の名称	那須町立図書館
2	指定管理者 名称	株式会社図書館流通センター
	住所	東京都文京区大塚三丁目1番1号
3	指定期間	令和6年4月1日～令和12年3月31日(5年間)
4	施設所管課	那須町教育委員会 生涯学習課
5	履行状況(町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等)	・協定書、仕様書に沿って業務は、概ね予定どおり履行されている。
6	利用状況、運営状況	○利用状況 ※数値と前年比、当年度の町内と町外の利用者の割合、利用者の年齢層 ・入館者数：38,416人(前年比799人減) ・貸出者数：13,295人(前年比166人増)うち、町内者：10,914人(82.1%) 貸出者の年齢層：18歳以下747人(5.6%)、19～59歳1,684人(12.7%)、 60歳以上4,295人(32.3%)、その他(団体貸出ほか)6,569人(49.4%) 【1日当たりの平均】 ・入館者数：127.2人(前年比0.1人減) ・貸出人数：44.2人(前年比1.6人増) ○運営状況 ※当年度の開館日数、職員体制、事故や災害時の緊急時の対策・対応、個人情報管理 ・開館日数：302日(前年比6日減) ・職員体制：7人(うち司書4人) ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・個人情報について、適切に管理及び処理している。
7	町民(利用者)からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価	○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事 ・エレベーターの設置 ・施設内の改修の要望(リニューアル) ・駐車場に車が駐車できない ・エアコンの効きが悪い ・カフェコーナーの設置(飲食スペース) ・なるべく新しい作家の本を置いてほしい ・俳句のDVDやCDの充実 ・絵本が探しにくい(那須町では、シリーズごと作者ごとにまとめておいてあるため) ○利用者の満足度(アンケートなど)について ※できれば割合や数値も表記する事 ・アンケート調査によると、図書館の開館日数、図書整理状況、予約サービス、スタッフの対応、館内の清潔さについて、昨年同様概ね満足されている状況である。 【アンケート結果】回答者数：156名(R5年度169名) ・開館日数：満足62.09%、大体満足25.94%、普通12.42%、やや不満0%、不満0% ・図書整理：満足37.25%、大体満足39.22%、普通22.22%、やや不満1.31%、不満0% ・予約サービス：満足46.38%、大体満足27.54%、普通24.64%、やや不満1.45%、不満0% ・スタッフ対応：満足70.86%、大体満足23.84%、普通5.30%、やや不満0%、不満0% ・館内の清潔さ：満足54%、大体満足30%、普通12%、やや不満2.67%、不満1.33%

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価
○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事 【収入】48,747,121 円 〔前年比：7.3%増（3,581,041 円増）〕 ・内訳 - 指定管理料 48,576,000 円 - その他（自販機収入等）171,121 円 【支出】48,689,076 円（人件費、事務費等）〔前年比：7.2%増（3,529,407 円増）〕 【収支差額】58,045 円〔前年より 51,634 円増〕 ○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況 ※当年度で掛かった費用がある場合、記す事 【指定管理者で実施】 ・設備点検 建物設備巡回点検、電気設備点検（定期、年次）、空調設備（フィルター清掃）、衛生設備（高架水槽清掃、水質検査）、環境衛生（残留塩素測定）、防災設備点検（総合、機器）、昇降機設備（定期、年次）、建築内部点検（自動扉）、清掃（日常、床、ガラス） ・その他 3F 女子トイレ修繕工事、非常階段修繕工事、学習室本棚固定具取付工事、2F 踊り場窓ガラス修繕工事、階段壁・天井版補修工事、取引応用計量器取替工事、配線工事、フロン漏洩法定点検、ガス設備点検 【参考】町が修繕したもの（※企業版ふるさと納税充当：3,861,011 円） ・ソファ表皮張替え修繕 264,000 円〔※〕 ・支障木伐採業務 99,000 円 ・LED 化業務 2,268,353 円〔※〕 ・低濃度 PCB 廃棄物処分業務 502,730 円 ・ディスプレイラック等備品購入 579,084 円〔※〕 ・CD/DVD 研磨機等機械器具購入 104,200 円〔※〕 ・ポータブル電源充電器一式 374,000 円〔※〕 ◆図書館整備については、横浜市にある企業【FutureWorkDesign 株式会社】の寄附により R4 年度から備品購入や修繕等を行っている。（R6:3,761,011 円）
9 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）
・町と指定管理者は、毎月定期的に定例会を開催し、情報交換するとともに問題点の改善を図っている。 ・施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増えているほか、エレベーター設置の要望等もあり、長期的な施設の改修計画等を検討する必要がある。
10 評価ランク : B
A：非常に良好な施設の運営状況であった D：やや課題のある施設の運営状況であった B：良好な施設の運営状況であった E：課題のある施設の運営状況であった C：普通の施設の運営状況であった

令和 6 年 度 評 価 シ ー ト

1	施設の名称	那須町共同利用模範牧場
2	指定管理者 名 称	株式会社 那須の農 代表取締役 岡田建史
	住 所	那須町大字漆塚 5 6
3	指 定期 間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日（5 年間）
4	施設所管課	那須町農林振興課
5	履行状況（町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等）	基本協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理等管理運営全般において、事業計画どおりに履行された。
6	利用状況、運営状況	○利用状況 延べ預託頭数については、乳用牛 36,169 頭（R 5：112,824 頭）で R 5 比 76,655 頭の減となり、内訳は次のとおり。 ・夏季放牧 29,058 頭（町内 23,714 頭（81.6%）、町外 5,344 頭（18.4%））（R 5 比 40,090 頭減） ・冬季預託 7,111 頭（町内 5,893 頭（82.9%）、町外 1,218 頭（17.1%））（R 5 比 36,565 頭減） 指定管理 2 期（令和 2～6 年度）の最終年度となったが、指定管理者制度による牧場運営を継続しない方針となり、それに伴い令和 6 年度新規預託牛受入れを休止したため、預託頭数は大幅減となった。 ・事務処理分野では、特に問題なく円滑に運営が行われた。 ・現場作業分野においても、特に問題なく円滑な運営が行われた。
7	町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価	○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事 町内利用者にヒアリングを実施したが、今後も周年預託牧場を希望する声が複数あった。 ○利用者の満足度（アンケートなど）について ※できれば割合や数値も表記する事
8	指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価	○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事 【収入】 収入総額 31,324 千円（消費税抜額） 前年 76,021 千円（消費税抜額） 前年比 41.2% 【支出】 支出総額 34,991 千円（消費税抜額） 前年 74,823 千円（消費税抜額） 前年比 46.8% 【収支差額】 事業損益 -3,666 千円（消費税抜額） 前年 1,198 千円（消費税抜額） 前年比 -306%

○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況 ※当年度で掛かった費用がある場合、記す事 【指定管理者で実施】 ・設備点検 ・その他 【参考】町が修繕及び購入したもの	
9 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など） 令和5年度までの預託牛を徐々に下牧させ、11月の冬期預託開始時には預託牛がいない状況が想定されたため、自給飼料である牧草の生産は実施しなかった。 牧草生産における経費はかからなかったが、冬季預託における預託料収入がゼロであったため、全体的な運営費は大幅なマイナスとなった。 指定管理期間終了に伴う、施設や機械の整頓及び事務関係の引継については滞りなく実施できた。	
10 評価ランク : C	
A：非常に良好な施設の運営状況であった D：やや課題のある施設の運営状況であった B：良好な施設の運営状況であった E：課題のある施設の運営状況であった C：普通の施設の運営状況であった	